

大野台地の農地をみんなの力で守ろう！
地域農業の維持発展・豊かな自然環境を未来につなげる

【類 型】 作業受託 + WCS

【組 織 名】 東大野集落営農組織
(平成23年12月設立)

【所 在】 高知県田野町
【農業地域類型】 中山間農業地域
【構成戸数・人数】 61戸

【経営規模 (令和6年度実績)

WCS 6.4ha

飼料作物 0.1ha

〔 作業受託作業
・ 畔塗り 10ha 〕



大野台地の風景

設立の経緯

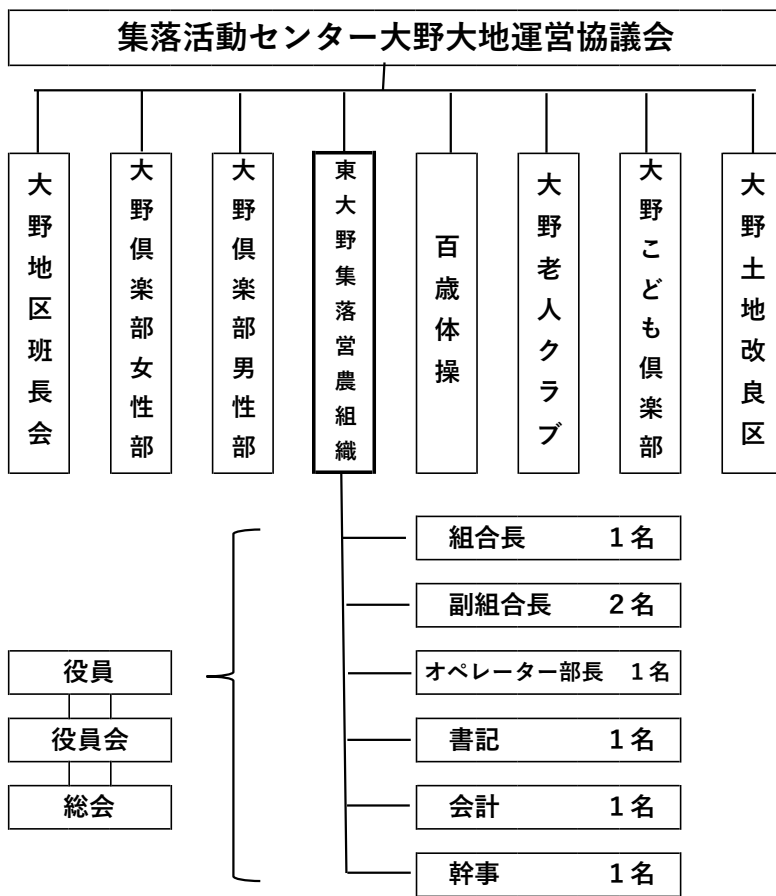
- 大野台地の資源を次世代につなげていくために、集落営農推進委員会を立ち上げ、集落営農について検討が始まった。
- 地区の有志が集まり、ほ場ごとに耕作者の年齢別に色分けした地図を作成したところ、今後の営農が危ぶまれる結果となり、地域農業の維持発展・豊かな自然環境を未来につなげることを目的に、組織を設立した。

取組の特徴・効果

- 地域で耕作できなくなった農地において、WCS（稲発酵粗飼料）の栽培を行い、地域の農地が守られている。
- 地域の畜産農家と連携しながらWCSを供給し、畜産農家の経営維持にも寄与している。

【具体的な取組内容】

組織体制図



役員会による協議



WCS収穫風景

【主な機械・施設】

機械名	能力	台数
田植機	5条植え	1台
トラクター	33ps、31ps	2台
草刈用乗用モア		1台
水田用畔塗機械		2台
WCSラッピング用機械		1台
WCS収穫用機械	5条刈り	1台

【課題・今後の取組】

- 組織の体制強化に向けた取り組み
- WCSの収量・品質の向上
- 今後も増加する放棄地対策として、飼料用米や主食用米等の検討が必要